

国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

再生・新生・共生

高田ロータリークラブ  
今年のスローガン

ロータリーを楽しもう！  
夢と誇りをもって



2022-2023年度

国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

第2560地区ガバナー 高橋 秀樹

高田ロータリー会長 高橋 正彦

幹事 飯塚 宏佳

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534

メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp

例会場：デュオ・セレッソ TEL(025)526-3111

広報・会報・雑誌委員会：

伴 長門・齋藤俊幸・藤林陽三・出澤英則

## 第 11 回例会 9 月 30 日(金)

No.11

### 会長挨拶

### ●高橋正彦



皆さんこんにちは。

先日火曜日に、羽深耕時さん・本山秀樹さん・石倉悟さんそして私の4名で、紫雲ゴルフ倶楽部での地区ゴルフ大会に参加をして参りました。当日は385名の参加で、天候のほうは時々小雨がぱらつく程度でしたが、ゴルフ場の松林に大変苦勞させられました。さすがチャンピオンコースだなと感じて来ました。是非ゴルフをされる方は一度チャレンジしてみてください。

先ほどの理事会におきまして、8月3日から発生した青森県大雨災害・新潟県豪雨災害の支援金について、ガバナー事務所よりお願いがあり支援金を送らせていただくことを理事会にて承認されました。新潟県豪雨災害では、中条胎内RC・村上岩船RC内の多くの方々が仮設住宅での生活を余儀なくされている状況だそうです。

また、先週の台風15号の影響により、友好クラブの清水RC内では6時間で400mmの豪雨により多くの冠水があり、その後清水区内で8割以上の世帯で断水していたそうです。現在も断水している地区もあるそうです。断水が解除された地区でも工業用水使用での解除のため、飲み水として使用できないそうです。なお、先日清水RCへ豪雨災害のお見舞い文を送らせていただきました。

また、清水RCへ当クラブとして支援金を送りたいと思います。後ほど、支援金の募金箱を3つ回させていただきますが、ロータリアンの友情をもって募金をお願いします。

本日は、新潟南RCより高橋様・藤田様の2名がお越しです。皆様と交流を深めてい頂きたいと思います。

本日の卓話は、新潟日報上越支社長佐藤様の奥様で vivace 代表の佐藤佳実様です。演題は、ロータリーソングから見えるものです。ご清聴よろしく申し上げます。

### 出席報告

出席率 100%

### メイクアップ

本山秀樹君・高橋正彦君・羽深耕時君・石倉 悟君  
：9/27 地区大会ゴルフ大会

### ビジター

高橋 登君、藤田 普君 (新潟南 RC)

### ニコニコ BOX

高橋 登君、藤田 普君 (新潟南 RC)：貴クラブ会員佐藤勝則さんの奥様佳実さんの卓話を拝聴に

## 委員会報告

親睦委員会：10/7 お月見例会のご案内  
IM実行委員会：事前準備及びリハーサルについて  
地区ポリオプラス委員会 高坂委員長：  
END POLIO Cycling Challenge2750 のご案内

## 会員インフォメーション

齋藤尚明君：10/2 良寛・會津八一と上越市ゆかりの  
文芸作家展のお知らせ

## 幹事報告

配布物：会報No.10  
回覧物：良寛・會津八一と上越市ゆかりの文芸作家  
展、先賢芳墨譚

参りました。佳実さんとは 30 数年新潟南 RC の  
専属ピアニストまた南クラブの専属バンドサザ  
ンオールスターズのメンバーでもあります。お話  
しも素晴らしいですが、次は是非リサイタルを開  
催されますことをお勧めします。  
渡辺敏彦君・山本和則君・長谷川時雄君(新潟南 RC)

## お客様スピーチ



高橋 登君(新潟南 RC)



藤田 普君(新潟南 RC)

## 卓 話

## 「ロータリーソングから見えるもの」



vivace 代表 (新潟南 RC 専属ピアニスト)

佐藤 佳実 様

新潟南ロータリークラブ、ピアニストの佐藤佳実です。  
1991 年から例会での演奏をさせていただいております。ロータリークラブの例会にピアニストがいるという  
のは、珍しいケースと思いますが、本日は、生演奏のある新潟南ロータリークラブの例会の雰囲気をお伝えい  
たします。

新潟南ロータリークラブとの出会いは、今から 31 年前の夏。新しい会歌を覚えるのに、ピアノを弾きなが  
ら教えてほしいと 1 回きりのアルバイトとして、お声がけいただきました。なんとか皆さんと会歌を歌い終え  
たところ「これから毎週、来ませんか？」とお誘いを受けました。理由はシンプルで「生のピアノの音がある  
といいから」ということでした。

その翌月から、毎週水曜日になるとオークラホテルに行くようになりました。最初は緊張の連続で、会歌を  
弾いてサッと帰ってくるような感じでしたが、クラブの皆さんの、真剣に仕事をし真剣に遊ぶ姿に触れ、私も  
会を楽しみたいと考えるようになり、開会前のお食事の時、BGM として聴きやすい曲を演奏し、例会中も進  
行に合わせて、ハッピーバースデーや結婚行進曲などで華を添えるようにしました。

そうすると自然とメンバーの皆さんから、音楽をきっかけに声をかけてもらえるようになり、リクエストも  
いただけるようになりました。その曲にまつわる青春のエピソードをお聞かせいただいたり、私が知らない曲  
を教えていただいたり・・・  
海外からお客様があった時は、すかさずその国の曲を演奏し、リラックスできる雰囲気を心がけています。  
例会での演奏を通して、音楽は最高のコミュニケーションツールだと実感しています。

コロナ禍で、音楽は不要不急に入れられがちですが、新潟南ロータリークラブの温かさとユーモア、包容力  
の中で、居場所をいただいています。  
お忙しい皆様、ホッとできるような時間を作れるよう奏でていきたいです。